

妊娠・出産・子育てトータルケア事業利用者アンケート調査の結果について

平成 29 年度において、妊娠・出産・子育てトータルケア事業（妊産期相談支援事業〔かんがる一面接〕、産前・産後サポート事業及び産後ケア事業）を利用した方に対し、利用後のアンケートを実施（無記名式）したので、その結果を報告する。

1. 調査方法

「妊産期相談支援事業」については面接終了時に実施、産前・産後サポート事業及び産後ケア事業については事業利用終了時に実施した。

2. 実施時期及び人数

平成 29 年 10 月から 30 年 1 月にかけて、それぞれの事業ごとに約 1 か月程度の期間において実施した。いずれも回収率は 100%であった。

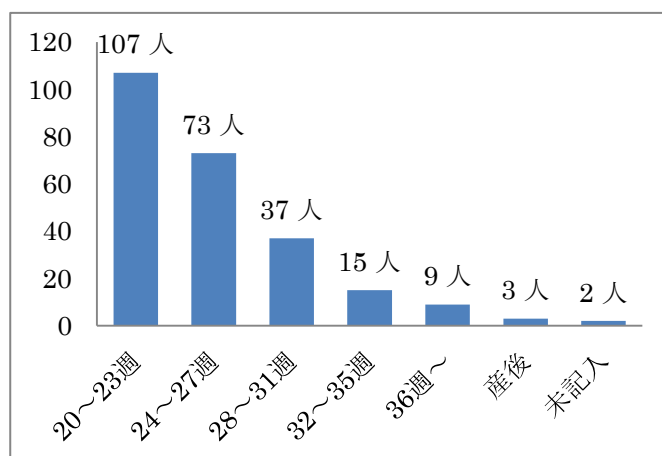
- (1) 妊産期相談支援事業：配布者数 246 人
- (2) 産前サポート事業：配布者数 43 人
- (3) 産後サポート事業：配布者数 93 人
- (4) 産後ケア事業
 - ① ショートステイ：配布者数 20 人
 - ② デイケア：配布者数 59 人
 - ③ ケア支援者派遣：配布者数 15 人

3. アンケート結果の概要

(1) 妊産期相談支援事業

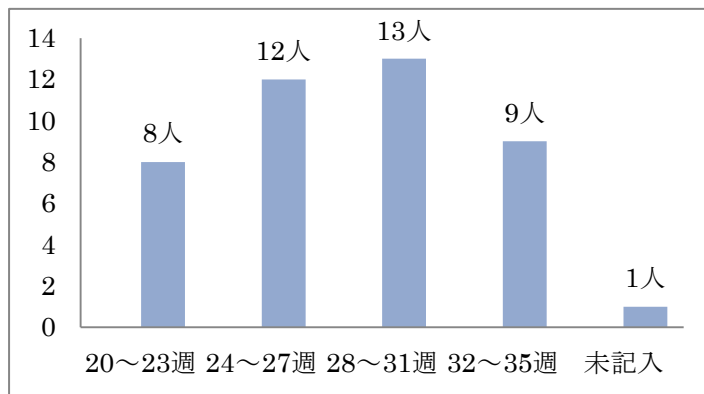
この事業は妊娠 20 週以降の妊婦を対象としているものであり、利用者の約 7 割 (73%) が妊娠中期（～27 週）に対面相談によりプランを作成するという事業目的をほぼ達成している。面接時の対応では、優しく明るい丁寧な対応で安心感があったなど、全員が「大変良かった」又は「良かった」と回答している。また、本事業はトータルケアの入口であり、すこやか福祉センターの周知も事業目的としているが、すこやか福祉センターを「知らなかった」とする約 3 割 (29%) の妊婦へもアプローチすることができた。

事業利用時の妊娠数週は右表のとおり。



(2) 産前サポート事業

事業の利用目的（複数回答）は、利用者の7割（70%）が「心身のケア・健康管理」、
「他の妊婦との交流」及び「専門職への相談」がそれぞれ約2割（23%）であった。

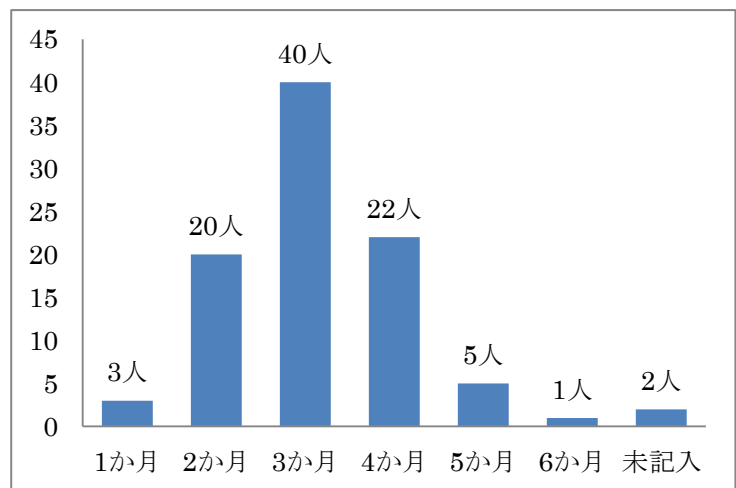


事業に参加して役に立ったかという質問に対しては、全員が「大変役に立った」又は「役に立った」と回答。事業の内容及びスタッフの対応に関しても全員が「とても良かった」又は「良かった」という結果であった。

なお、事業利用時の妊娠週数は左表のとおり。

(3) 産後サポート事業

事業の利用目的（複数回答）は、利用者の6割（61%）が「育児アドバイス」、約3割（35%）「他の母親との交流」、2割（20%）が「地域の育児情報の収集」となっており、産前サポート事業とは異なり、多くの方が育児に関することを目的として参加している。事業に参加して役に立ったかという質問に対しては、無回答の2人を除いた全員が「大変役に立った」又は「役に立った」と回答。事業内容及びスタッフの対応に関しても、無回答の2人を除いた全員が「とても良かった」又は「良かった」という結果であった。



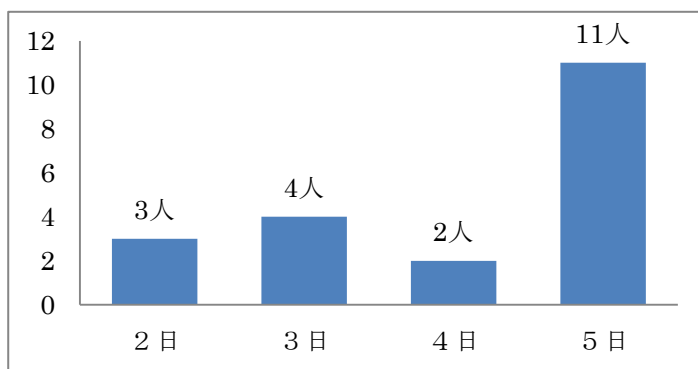
事業利用時の産後月数は右表のとおり。

(4) 産後ケア事業

① ショートステイ（宿泊型）

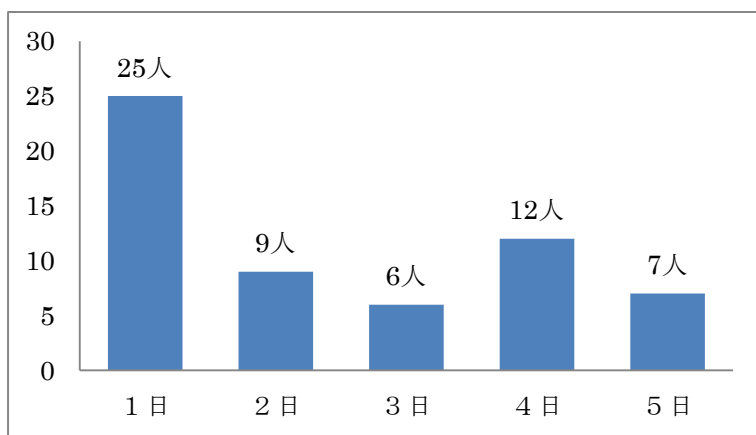
事業の利用目的（複数回答）は、利用者の75%が「心身のケア・健康管理」、7割（70%）が「食事の提供」、5割（50%）が「相談」、4割（40%）が「育児のアドバイス」であった。事業に参加して役に立ったかという質問に対しては、全員が「大変役に立った」又は「役に立った」という結果であった。

利用期間については、85%が「適当」、15%が「短い」、利用可能日数については、55%が「適当」、45%が「短い」という結果であった。
利用日数は右表のとおり。



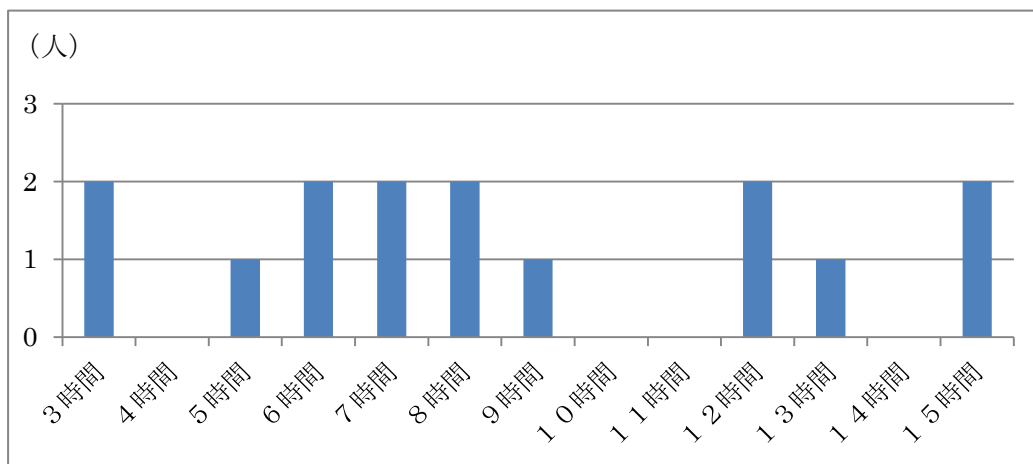
② デイケア（通所型）

事業の利用目的（複数回答）は、利用者の約6割（64%）が「育児のアドバイス」、約4割（44%）「相談」及び「心身のケア・健康管理」がそれぞれ約4割（44%、39%）であった。事業に参加して役に立ったかという質問に対しては、98%が「大変役に立った」又は「役に立った」という結果であった。利用期間については6割（61%）が「短い」、約4割（37%）が「適当」、利用可能日数については6割（58%）が「短い」、4割（41%）が「適当」という結果であった。
利用日数は左表のとおり。



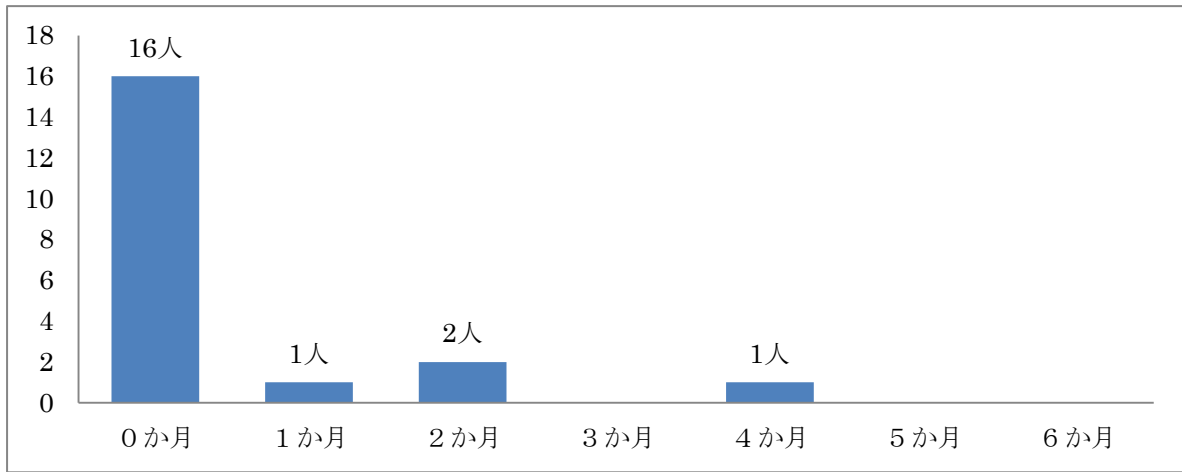
③ ケア支援者派遣

事業の利用目的（複数回答）は、利用者の約9割（93%）が「家事援助」、「心身のケア・健康管理」及び「育児のアドバイス」がともに4割（40%）などであった。事業に参加して役に立ったかという質問に対しては、全員が「大変役に立った」又は「役に立った」という結果であった。利用期間については、5割強（53%）が「適当」、5割弱（47%）が「短い」、利用可能時間数については、約9割（93%）が「短い」という結果であった。利用時間数は下表のとおり。

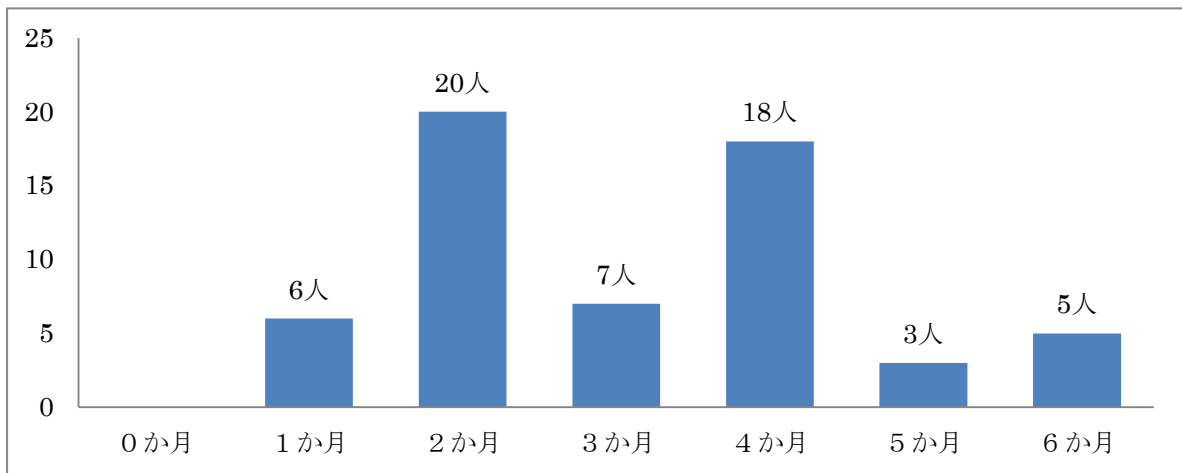


《参 考》 産後ケア事業を利用した際の「産後月数」

ショートステイ（宿泊型）



デイケア（通所型）



ケア支援者派遣

